



みんなのトイレ 内観

新見公立大学 地域共生推進センター棟

保育、看護、介護の専門職人材を輩出してきた新見公立大学の、産学官民連携・交流拠点となる新校舎

完全4年制大学化への整備と併せ、新見市版地域共生社会の実現に向け建設された新校舎。市民の学習、交流、情報交換の場にもなる校内には「みんなのトイレ」を設置。また、大便器には洗浄水量の切り替えで断水時も使用可能なレジリエンストイレを採用し、指定避難所として災害に備えている。



外観全景

DATA

施主：新見市
 設計：株式会社宮崎建築設計事務所
 施工：片岡工業株式会社・宗宏工業株式会社・杉岡建設株式会社
 地域共生推進センター棟建設(建築主体)工事特定共同企業体
 所在地：岡山県新見市西方1263-2
 竣工：2020年9月

商品情報

- <一般トイレ>
- レジリエンストイレ : BC-P112SA・DT-PB150CH
- シャワートイレ : CW-PB11F-NE
- 小便器 : U-A51AP
- 洗面器、自動水栓 : L-2260, AM-130TC(100V)
- フック、化粧棚 : KF-21, KF-87
- <多機能トイレ>
- レジリエンストイレ : BC-P112SA・DT-PB150CH
- シャワートイレ : CW-PB11F-NECK
- 洗面器、自動水栓 : L-275FCR, AM-200V1
- オストメイトパック : PTOM-A210TRW
- はね上げ式手すり : KF-471EH70
- 背もたれ : KFC-271T1U2
- 縦型おむつ交換台 : AC-OK-F11
- チェンジングボード : AC-CB-01



平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

校舎の様子



建物入り口

みんなのトイレ



「みんなのトイレ」のトイレサインには想定される様々な利用者のピクトサインを表示。室内にはオストメイトに配慮した流しや、着替えに便利なチェンジングボード、おむつ交換台など、誰もが安心して利用できる環境を整えている。



男性用トイレ



小便器間には隣の人の視線を遮る間仕切りを設置し、プライバシーを確保。大便器ブース内にはフックや小物棚を備え、手荷物に配慮している。また「みんなのトイレ」と同様、断水時には洗浄水量1Lで使用可能なレジリエンストイレを全ブースに採用。災害時でも避難者が普段と同じようにトイレを使えるよう、指定避難所として配慮されている。

女性用トイレ



木目を基調としたナチュラルな雰囲気の室内は、自然光を取り込んだ明るい空間。パウダーコーナーは化粧直しの他、簡易的な小物置き場としても使うことができる。1枚の大型鏡とカウンターで構成することで、複数人でも利用できるよう工夫されており、また、鏡の効果によって奥行きが生まれている。